

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成19年12月18日
【事業年度】	第85期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
【会社名】	カヤバ工業株式会社
【英訳名】	KAYABA INDUSTRY CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山本 悟
【本店の所在の場所】	東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービル
【電話番号】	03（3435）3511（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経理部長 東海林 孝文
【最寄りの連絡場所】	東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービル
【電話番号】	03（3435）3541
【事務連絡者氏名】	取締役経理部長 東海林 孝文
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年6月26日に提出いたしました第85期（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

5 従業員の状況

第4 提出会社の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(連結貸借対照表関係)

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 5【従業員の状況】

- (1) 連結会社の状況  
(訂正前)

平成19年3月31日現在

事業の種類別セグメントの名称	従業員数 (人)
油圧製品	10,185 (1,316)
システム製品	305 (20)
全社 (共通)	106 (—)
合計	10,596 (1,336)

- (注) 1. 従業員数は、就業人員であります。  
2. 従業員数には、当社から出向している従業員で出向先において役員の25人は含まれておりません。  
3. 全社 (共通) は、当社の経理・総務・人事部門等の管理部門の従業員であります。  
4. 臨時雇用者数 (パートタイマー、人材会社からの派遣社員、季節工を含む) は、年間の平均人員を ( ) 外数で記載しております。  
5. 従業員数が前連結会計年度に比べて2,209人増加しておりますが、この増加の主な理由は連結子会社が増加したことによるものであります。

(訂正後)

平成19年3月31日現在

事業の種類別セグメントの名称	従業員数 (人)
油圧製品	10,185 (1,316)
システム製品	305 (20)
全社 (共通)	106 (—)
合計	10,596 (1,336)

- (注) 1. 従業員数は、就業人員であります。  
2. 従業員数には、当社から出向している従業員で出向先において役員の25人は含まれておりません。  
3. 全社 (共通) は、当社の経理・総務・人事部門等の管理部門の従業員であります。  
4. 臨時雇用者数 (パートタイマー、季節工を含む) は、年間の平均人員を ( ) 外数で記載しております。  
5. 従業員数が前連結会計年度に比べて2,209人増加しておりますが、この増加の主な理由は連結子会社が増加したことによるものであります。

## 第4【提出会社の状況】

### 6【コーポレート・ガバナンスの状況】

(訂正前)

(1)～(5) 省略

(訂正後)

(1)～(5) 省略

#### (6) 取締役の定数

当社の取締役は20名以内とする旨定款に定めております。

#### (7) 取締役の選任の決議要件

当社は、取締役の選任決議について、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う旨定款に定めております。

#### (8) 株主総会決議事項を取締役会で決議することができることとしている事項

当社は、会社法第165条第2項の規定により、取締役会の決議によって自己の株式を取得することができる旨定款に定めております。これは、経済情勢などの変化に対応した資本政策を機動的に遂行することを目的とするものであります。

#### (9) 株主総会の特別決議要件

当社は、会社法第309条第2項に定める株主総会の特別決議要件について、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行う旨定款に定めております。これは、株主総会における特別決議の定足数を緩和することにより、株主総会の議決に必要な定足数の確保をより確実にし、円滑な運営を行うことを目的とするものであります。

## 第5【経理の状況】

### 1【連結財務諸表等】

#### (1)【連結財務諸表】

注記事項

(連結貸借対照表関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成18年3月31日)				当連結会計年度 (平成19年3月31日)			
前略				前略			
※3. 担保に供している資産および当該債務				※3. 担保に供している資産および当該債務			
担保資産 (百万円)		担保に供されている債務 (百万円)		担保資産 (百万円)		担保に供されている債務 (百万円)	
有形固定資産 (帳簿価額表示)				有形固定資産 (帳簿価額表示)			
工場財団				工場財団			
建物及び構 築物	945	短期借入金	349	建物及び構 築物	883	短期借入金	49
機械装置	1,063	長期借入金	100	機械装置	942	長期借入金	200
土地	11,216			土地	11,216		
その他	0						
	13,227		449		13,042		249
後略				後略			

(訂正後)

前連結会計年度 (平成18年3月31日)				当連結会計年度 (平成19年3月31日)			
前略				前略			
※3. 担保に供している資産および当該債務				※3. 担保に供している資産および当該債務			
担保資産 (百万円)		担保に供されている債務 (百万円)		担保資産 (百万円)		担保に供されている債務 (百万円)	
有形固定資産 (帳簿価額表示)				有形固定資産 (帳簿価額表示)			
工場財団				工場財団			
建物及び構 築物	945	短期借入金	349	建物及び構 築物	<u>1,779</u> (883)	短期借入金	<u>671</u> (49)
機械装置	1,063	長期借入金	100	機械装置	<u>942</u> (942)	長期借入金	<u>1,136</u> (200)
土地	11,216			土地	<u>11,910</u> (11,216)		
その他	0						
	13,227		449		<u>14,632</u> (13,042)		<u>1,807</u> (249)
後略				後略			
				上記のうち ( ) 内書は、工場財団抵当並びに当該債務を示しております。			